

こぐま

2022年10月3日保育園
東京都多摩市永山3-5
042 - 375 - 4677

おつきさま えらいの
かがみのように なったり
くしのように なったり
はる なつ あき ふゆ
にほんじゅうを てらす

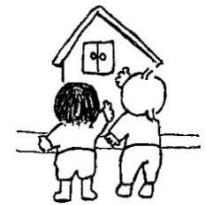
(わらべうた)



たくさんの物語を一緒に

無事になつまつりが終わり、季節はすっかり秋となりました。先日の
お誕生日会の日にちょこちょこさん（1歳児）のお母さんとお迎えの時間
にお話する機会がありました。

お子さんはお店屋さんごっこで買ったお土産をうれしそうに抱きしめて
いました。お買い物の時、その子がお財布からお金が出せなくて困ってい
たら、一緒にお買い物をしていた大きい子がずっと様子を見守っていて、
「買いたいの？」とそっと声をかけてお買物を手伝ってくれ、少ししゃ
がんで目を合わせて「どれがいい？これ？あれ？」と聞いていた姿をお伝
えしました。



嬉しそうに聞いていたお母さんは、「本当に優しいお兄ちゃんお姉ちゃ
んがいてうれしいです。作る物も全部子どもたちが決めたのですか？」と
聞き、「そうですね」と私が答えると、「もしかして、クロークに飾って
あった色々なクラスのおみこしも、それぞれのおうちのどんだんさんが決
めたのですか？」と聞いていました。

どんだんさんたちはそれぞれの思いを出し合いながら、自分たちが何を
作りたいかも話しながら決めています。話して決めていくのは大変なこと
です。けんかしたり、すねたりしてしまう子がいたりします。でもそのプ
ロセスがとても大切で、一生懸命「おれたち、私たち、〇〇のおうちのど
んだんだから！」と気持ちを合わせて考え合います。そのお母さんは「す
ごいですね」「それぞれのおみこしの物語を全部聞いてみたいくらい」
「この子はどんだんさんになるのかな」と嬉しそうにお子さんを見て
微笑んでいらっしゃいました。



一つの行事や作品には、それまでの子どもたちの思いや育ちの物語が
たくさんたくさん詰まっています。形としては見えないけれど毎日そこに
あり、ときに私たち保育者の胸を熱くしてくれます。それを父母のみなさ
んと一緒に感じられることが、とてもしあわせなことだなぁと思いました。

いよいよ来週はどんだんさんたちの合宿です。今、まさにそこに楽しみ
に気持ちを向けている真最中です。今年はどんな思いや物語がうまれるの
でしょう。今からとても楽しみです。

今日はどんだんさんが制作してクロークに飾ってあったどんぐりの飾り
がなくなっていて、どんだんさんたちは大騒ぎ！合宿が終わったら聞いて
みてください。（保育士記）

<10月の予定>

4日(火) 身体測定(うみ・かぜ)
5日(水) 身体測定(にじ・もり)
6日(木) 身体測定(やま・そら)
7日(金) 8日(土) どんどん合宿
11日(火) 視力検査(ぐんぐん)
12日(水) 視力検査(ぐんぐん)
14日(金) 避難訓練(炊き出し訓練)
18日(火) 遠足、お弁当(2歳児~5歳児)
4.5歳児芋ほり遠足
19日(水) 健康診断(にじ・そら・やま)
21日(金) 芋ほり遠足予備日
27日(木) 誕生会
* 芋ほり遠足は芋の生育具合により変更があります。お弁当の日は変わりません。

<10月に入園されたお子さんたち 入園おめでとうございます>

10月に0歳児さんが3名入園されました。よろしく願いいたします。
にじのおうち(0歳児クラス)は21人の定員全員入所となりました。テラスで腹ばいになって遊んでいたりと、かわいい姿が増えてうれしい限りです。
ご心配なことなどがありましたら、遠慮なくクラスや事務室にお伝えください。

<スクスクさんは

10月からお弁当デビューです>

月1回のお弁当の日、お姉さんたちは保護者の皆様が作ってくださったお弁当をそれはそれはうれしそうに食べているのに、自分たちにはない!「どうして?!」とうらやましくてたまらなかったスクスクさん。お待たせしました!。10月からはお弁当をもって、公園にでかけたり、お庭で食べたりします。お弁当作りは大変なことと思いますがよろしく願いいたします。

< 炊き出し訓練を行います。 >

日時: 10月14日(金)

内容: 避難訓練・震度6の地震発生

炊き出し訓練・地震によりライフラインが止まったことを想定し、中庭にかまどを立て、昼食調理途中の材料をごった煮にします。各おうちでは安全な場所を考えて食事をとります。

<保育合同研究集会で

学びがたくさんありました>

「へいわってどんなこと?」

講師 浜田桂子氏(絵本作家・画家)
(オンライン講座)

中国・韓国・ベトナムの絵本作家と共に2005年から共同制作し、2011年から2021年にかけてそれぞれの国で出版した同名の絵本の制作過程のお話でした。

平和の姿を明確にしていった作家同士の厳しい意見交換の内容が印象的でした。

絵本の中の子どもの言葉

平和って、

「一人でもいやなことはいやだって言えること」

「夜、安心して眠れること」

この二つのことが世界中で実現できるようにすることが大人の責任だと感じました。

(保育士の感想)

<新型コロナ予防対策への ご協力ありがとうございます>

- 1, 体調の悪いご家族がいる場合は登園についてはご考慮ください。
- 2, 胃腸症状を含め、37.5°以上の発熱があった場合は、**受診の上、平熱になってから24時間経過し、回復してから**の登園をお願いいたします。
- 3, 児童だけでなく、ご家族のPCR・抗原検査を受けたとき、及び検査結果を保育園にご連絡をお願いいたします。検査結果が出るまでは登園につきましてはご考慮ください。(社会的検査は除きます)
- 4, 園に入る際は必ず手洗いをお願いいたします。マイハンカチをご用意ください。

